

VVFストリッパー

P-957

WIRE STRIPPER



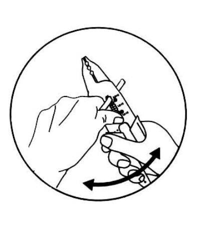
■主な仕様

重量	200g
芯線被覆ストリップ適応	1.6mm×2/ 2.0mmφ×2
ケーブル外装ストリップ適応	1.6×2芯/1.6×3芯/ 2.0×2芯/2.0×3芯
切断能力	VVFケーブル 1.6×2芯/1.6×3芯/ 2.0×2芯/2.0×3芯

ご使用方法

ケーブル外装ストリップ・芯線被覆ストリップ・ケーブルの切断・のの字曲げ加工ができます。
P-957を使えば、電工ナイフやペンチを何度も持ち変えることなく、作業を行うことができます。
また、裏面には見やすいストリップスケールがついていますので、素早く正確に採寸することができます。

● **ケーブル外装ストリップ**
VVF1.6mmφ×2芯と×3芯、2.0mmφ×2芯と×3芯のケーブル外装がストリップできます。
ストリップ時は、いっぱいに握った後、図のように電線を中心にわずかに回転させます。
被覆が緩むのを感じたらハンドルを若干緩め、電線を持った手の親指で工具を押すようにしてまっすぐ引いてください。
ストリップアシスト用バネが付いていますが、ハンドルを握り込んだままはぎ取ろうとすると、芯線被覆を傷つけてしまいますので、注意してください。



● **芯線被覆ストリップ**
VVF1.6mmφ、2.0mmφ芯線被覆の2本同時ストリップができます。
3本の場合は2本、1本の2回に分けてストリップしてください。
ケーブル外装ストリップと同様に、いっぱいに握った後、少しハンドルを緩めてから、電線を持った手の親指で P-957を押すようにしてまっすぐ引いてください。
芯線被覆ストリップでは欠陥となるような傷はまずつきませんが、刃を長持ちさせるためにも、ハンドルを緩めてからはぎ取るようにしてください。

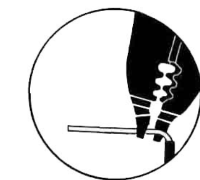
● **ケーブルの切断**
VVF2.0mmφ×3芯までのケーブルが切断できます。
切断する際は、ケーブルを刃の奥に押しつけるようにしてください。
ペンチで切断するより、軽い力でよりきれいに切断できます。
VVF線以外の線（バインド線など）は刃を傷めますので絶対に切らないでください。

● **先端プライヤーによる芯線の「のの字曲げ」**
先端のプライヤーを使用すれば、芯線の「のの字曲げ」加工をすることができます。

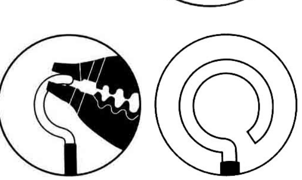
1 ケーブル外装をストリップします。
（ランプレセプタクルの場合…約40mm
露出型コンセントの場合…約30mm）

2 芯線被覆を約20mmストリップします。

3 被覆の端から3mmのところを90°の「く」の字に曲げます。

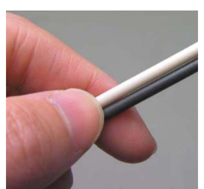


4 先端部をつかみ直し、輪を作ります（図参照）。
1回でできないときは、2回にわけて行います。
きれいにできるようになるまで、繰り返し練習しましょう。



● **スケール（10～20mm）**
10～20mmを1mm単位で表示しています。
差込コネクタ、引掛シーリング、スイッチやコンセントの結線で芯線被覆を剥く際に用います。
器具の種類やメーカーによって剥き長さが異なりますので、必要な長さを測ることができます。

1 測りたい電線を写真のように持ち、電線を持った手の人差し指をP-957の側面に当てた状態で電線の先端をスケールに合わせます。

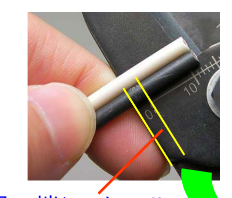


電線の持ち方　　人差し指をP-957の側面に当てる

2 電線を持った手はそのままに、写真のようにP-957を先程の人差し指に当てた状態でストリップします。



工具の端とスケールの"0"の距離はストリップ時の刃と指の距離（刃の厚み）と同じになっているため、ストリップ時に刃の入る位置を注意して見る必要がなく、素早く正確に作業を行うことができます。



● **スケール（2～10cm）**
2～10cmまでを1cm単位で表示しています。ストリップ時の目安としてください。



ご使用方法の動画をアップしています。ご参照ください。
http://www.hozan.co.jp/animation/

ご使用上の注意

⚠警告
1. 電気が流れている個所には使用しないでください。
2. 作業時は安全メガネを着用してください。

⚠注意
1. 仕様・適応サイズ以外に使用しないでください。
2. VVF線以外の線（バインド線など）に使用しないでください。

長くお使いいただくために

摺動部には定期的に注油してください。摩耗・ガタを防ぎます。

ホーザン株式会社